

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

( 第 4 号 )



1 平成4年6月23日（火曜日）午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 秋山 光章  
3 番 島田 保  
5 番 宮沢 治海  
7 番 鈴木 順子  
9 番 脇田 安保  
12 番 岩村 勝弘  
14 番 小宮 利夫  
17 番 鈴木 忠夫  
19 番 川名 正二  
21 番 神田 守隆  
23 番 石井 昌治  
26 番 辻田 実  
28 番 飯田 義男

2 番 増田 基彦  
4 番 斉藤 実  
6 番 植木 馨  
8 番 永井 龍平  
11 番 山崎 雅己  
13 番 榎本 春光  
15 番 山中金治郎  
18 番 日下 君敏  
20 番 生稻 陸  
22 番 福原 勤  
25 番 流山源次郎  
27 番 横溝 功

1 欠席議員 2名

10 番 庄司二三男

16 番 鈴木 勝美

1 出席説明員

市長 庄司 厚  
収入役 川上 義雄  
総務部長 斉藤 賢司  
経済部長 小沼 晃  
水道課長 鈴木 信一

教育委員会 福原 修  
教育 長

選挙管理委員会 伊丹 三男  
事務局 書記長

助役 小幡 清之  
市長公室長 永野 修  
民生部長 佐藤 澄雄  
建設部長 伊東 衛  
教育委員会 伊藤 昌彦  
委員 会長

選挙管理委員会 加藤 利  
委員 会長

監査委員 鈴木 重司

監事 局長 島田 啓夫

農業委員会 会長 齊藤 明

農業委員会 局長 小倉 孝

# 1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一

事務局長補佐 土橋 康彦

書記 鈴木 哲

書記 鈴木 修一

書記 松浮 郁夏

## 1 議事日程（第4号）

平成4年6月23日午前10時開議

- |      |   |        |                                              |
|------|---|--------|----------------------------------------------|
| 日程第1 | { | 議案第51号 | 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
|      |   | 議案第52号 | 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について                     |
|      |   | 議案第53号 | 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について                |
|      |   | 議案第54号 | 工事請負契約の締結について                                |
|      |   | 議案第55号 | 工事請負契約の締結について                                |
|      |   | 議案第56号 | 平成4年度館山市一般会計補正予算（第2号）                        |
| 日程第2 | { | 議案第57号 | 平成4年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）                  |
|      |   | 議案第58号 | 平成4年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）                    |
| 日程第3 |   | 請願第7号  | 非核平和都市宣言に関する請願書                              |
| 日程第4 |   | 請願第9号  | 館山駅橋上駅舎建設に関する請願書                             |
| 日程第5 |   |        | 継続審査について                                     |
| 日程第6 |   |        | 請願書の取り下げについて                                 |
| 日程第7 |   | 発議案第2号 | 道路整備に関する決議について                               |

日程第8 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について

開 議 午前10時03分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数24名、これより第2回市議会定例会第4日目の会議を開きます。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたします。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第1、議案第51号乃至議案第56号の各議案を一括して議題といたします。

総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は6月17日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する総務委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長日下君敏君。御登壇願います。

（総務委員会委員長日下君敏君登壇）

◎総務委員会委員長（日下君敏君） ただいま議題となりました議案第51号乃至議案第56号にかかわる総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月17日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、本日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、その質疑応答等主なものについて申し上げます。

まず、議案第51号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する

条例の一部を改正する条例の制定についてでありますけれども、本議案は国の法律改正に伴って投票管理者、投票立会人等の日額報酬額を引き上げようとするものであります。

審査の中で、まず県内及び近隣の市町村の報酬額の状況について説明を求めましたところ、一部国の基準を上回って支給している市町村もあるとのことでありました。

なお、基準額にあっては、国会議員や県議会議員等の選挙の場合、それぞれ国や県から全額交付されるものであるとの説明がありました。

次に、議案第53号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。保険税については既に本会議において質疑がされているところでありますけれども、さらに詳細に審査いたしました。

国保税の予算措置に当たり、一般被保険者の徴収率を92％としているのは低いと思うがどうかとの質疑に対しまして、当局より、過去の推移から92％という数字になったもので、税額階層別に見ると、税額が10万円以下の滞納が約60％を占めている状況にあるとの説明がありましたが、委員よりさらに徴収率向上に努力されたいとの要望が出されました。

次に、本市における地方税法の改正に伴う課税限度額の46万円への引き上げに対し、これを現行の44万円に据え置いた点について、引き上げなかったことによる影響について説明を求めましたところ、44万円から46万円の世帯は79世帯で、影響額は約158万円であるとの説明がありました。

次に、本市の国保税は他市と比べていわゆる資産割の率が高くなっていることについて触れまして、当地域はリゾート法の指定を受け、固定資産の評価が上昇していることや、また当市の産業構造から見て、固定資産が営業等で利益を生み出しているものではなく、単に住宅等生活のために必要なものが多いとの観点から、特に年金生活者等の立場から見ると問題があるので、資産割については検討すべきであるとの意見がありました。

なお、市当局より、今回の減税の実施に当たり、減税効果が全世帯に及ぶようにするために世帯別平等割額の引き下げをし、また中間所得世帯に対する緩和を図るために所得割の税率の引き下げを行うこととしたとの説明があ

りました。

次に、討論を行いました。委員より、今回の引き下げは住民が健康に留意するということが直接税の軽減につながるということを身をもって体験することにもなるし、また国保への理解が深められ、徴収率の向上につながることも期待できるのではないかと、今回の措置が国保運営の大きな転換点になるようさらに行政の努力を要望し、今回値下げに踏み切った英断を評価するとの賛成意見がありました。

次に、議案第54号館山市の校舎改修工事請負契約の締結についてであります。まず、これの落札に至らず、随意契約になっていることから、事業量に影響はないか確認をいたしましたところ、実は入札価格と予定価格とはほんの若干の差があったにすぎなかった、このため、随意契約になっても当初の計画に変更はないとの説明がありました。

また、工期が9月下旬となっていることから、学校の授業に支障は出ないかとの質疑に対しまして、教室、廊下等の工事は夏休みの8月中に終了することになっており、授業に影響の出ないようにやっていく予定であるとの説明がありました。

さらに、議案第55号の第三中学校屋内運動場改修工事についても教育上支障が生じないように要望いたしました。

次に、議案第56号平成4年度館山市一般会計補正予算（第2号）ですが、これに関連して平成3年度の決算見込みについて説明を求めましたところ、出納閉鎖の結果、実質収支額4億5,071万9,000円を見込んでいる、このうち、既に当初予算で1億円、4月補正で4,449万3,000円を計上済みであり、今回の4,868万7,000円の補正を含めると、差し引きの残り額は2億5,853万9,000円となる、これは今後保留財源としてとっておき、給与改定等の追加財政需要に充てたいとの説明がありました。

以上、審査の概要について申し上げます。

採決の結果、付託を受けました議案第51号乃至議案第56号についてはいずれも全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。  
— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。  
よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも  
原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第2、議案第57号及び議案第58号の各議案を一  
括して議題といたします。

#### 文教民生委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は6月17日の本会  
議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する文教民生委員会における審査の経過並び  
に結果につき委員長の報告を求めます。



文教民生委員会委員長永井龍平君。御登壇願います。

(文教民生委員会委員長永井龍平君登壇)

◎文教民生委員会委員長(永井龍平君) ただいま議題となりました議案第57号及び議案第58号にかかわる文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る17日の本会議において本委員会に付託されました議案につきまして、18日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、委員会における質疑応答等主なものについて申し上げます。

まず、議案第57号平成4年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)ですが、近隣市町村の平成3年度末財政調整基金の保有状況について説明を求めましたところ、多額のところは鴨川市の4億5,125万8,000円、千倉町の2億3,961万円で、以下天津小湊町、白浜町、鋸南町の順になっている。少額のところは富浦町の4,500万円であり、本市は1億7,837万9,000円である旨の説明がありました。

さらに、財政調整基金の積立額に対する市の考え方について説明を求めましたところ、安定した国保事業の運営を行う上で、1億円台の基金額では大変不安がある、国保の被保険者数や医療費の年間予想額から見て、今回の2億5,000万円を追加した程度の基金を保有していることが安定経営につながると考えているとの説明がありました。

次に、今回の保険税の引き下げは平成3年度の決算見込みに対してどの程度になるか説明を求めましたところ、1世帯当たり2.6%、1人当たり1.6%の減となるとの説明がありました。

また、さきの本会議において中長期的な視点に立って税負担の緩和を考慮したその中長期的とは5年程度を考えているとの答弁がされましたが、委員より、目標を5年間と設定しても、状況に応じて減税の必要があるときは直ちに減税して被保険者に還元してやるなど時宜適切に対処されたい。また、被保険者の健康管理の指導をさらに推進し、医療費が増加しないように努めていただきたいとの要望、意見がありました。

次に、議案第58号平成4年度館山市老人保健特別会計補正予算(第1号)

であります、関連して本市の国民健康保険の被保険者のうち、老人保健への加入率について説明を求めましたところ、平成3年度 21.06%、4年度見込み 22.38%であり、さらに今後について、5年度 23.67%、6年度 25.04%、7年度 26.49%、8年度 28.03%と推計しているとの説明がありました。

以上が主な質疑応答であります。

採決の結果、付託を受けました議案第57号及び議案第58号につきましては全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、文教民生委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

#### 請願書の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第3、請願第7号非核平和都市宣言に関する請願書を議題といたします。

#### 総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） 本請願は6月17日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより本請願に対する総務委員会における審査の概要につき委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長日下君敏君。御登壇願います。

（総務委員会委員長日下君敏君登壇）

◎総務委員会委員長（日下君敏君） ただいま議題となりました請願第7号非核平和都市宣言に関する請願書にかかわる総務委員会における審査の概要について御報告申し上げます。

去る6月17日の本会議におきまして当委員会に付託されました本請願について、18日招集された委員会において審査を行いました。

委員より、こうした都市宣言については全会派が一致して取り組むことのできるものでなければならないと考えるし、またその機が熟してきたという感を強く持つとの発言があり、採決の結果、全員一致をもって採択するものと決しました。

以上、請願第7号に関します総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。

鈴木順子君。

◎7番（鈴木順子君） 請願第7号非核平和都市宣言に関する請願書についての賛成討論をいたします。

この請願が総務委員会におきまして採択されたことに敬意を表したいと思います。

また、本日6月23日は沖縄では慰霊の日として、戦争の悲惨さを、平和のとうとさを若い戦争を知らない人たちに語り継ごうという、そういう記念をされた日と聞いております。

御存じのように、世界各国では核廃絶では軍縮に向かっていっている状況ですが、私はこの非核平和都市宣言につきまして委員会において採択されたことにつきましては非常に感慨深いものがございます。

私ども平和友好祭実行委員会、また今回請願を提出されました被爆者の方々とともに毎年夏に反核平和の火リレーを行っているところでございますが、多くの被爆者の方々の悲しみを二度と繰り返すことのないようにとの願いを込められ、多くの人たちに語り継ごうと、広島平和の火を全国に向けてリレーをしているところでございます。1982年からスタートしたこの運動もこととして10年を迎えようとしておりますが、昨年、館山市庁舎前での出発式に際し、館山市長でおられます庄司市長自ら、この運動には御理解をいただきまして、戦争は二度とあってはならぬことと話されておったと思います。

また、昨年9月議会での私の一般質問に対しましても検討するとの答弁があったかというふうに記憶をしております。

そんな中で、この委員会においてこの請願が採択されたことに改めて敬意を表し、賛成の討論といたします。

◎議長（福原 勤君） 他に討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本請願についての委員長報告は採択するであります。

本請願を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本請願は採択することに決しました。

#### 請願書の上程

◎議長(福原 勤君) 日程第4、請願第9号館山駅橋上駅舎建設に関する請願書を議題といたします。

#### 建設経済委員会委員長報告

◎議長(福原 勤君) 本請願は6月17日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより本請願に対する建設経済委員会における審査の概要につき委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長岩村勝弘君。御登壇願います。

(建設経済委員会委員長岩村勝弘君登壇)

◎建設経済委員会委員長(岩村勝弘君) ただいま議題となりました請願第9号館山駅橋上駅舎建設に関する請願書にかかわる建設経済委員会における審査の概要について御報告申し上げます。

去る6月17日の本会議におきまして当委員会に付託されました本請願につきまして、18日招集された委員会において審査を行いました。

委員より、今までの市の考え方としては、西口の駅前広場の完成と同時に将来橋上駅舎を考えられる自由通路の建設をするということであったと思うが、この考え方に変更はないかとの質疑があり、これに対し当局より、そのように議会においても答弁してきたし、市の基本計画上も、東口の整備が進まないようであれば、西口の進捗に合わせて自由通路を建設するということになっているとの説明がありました。

さらに、市としても請願の趣旨は十分理解されていると思うので、今後橋上駅舎建設に向けて努力されたいとの要望に対して、以前東西歩道橋に関す

る請願も出されているので、それとの関係もあるが、時代が大きく動いているということも事実であるので、今後そのような声を反映していきたいとの考えが示されました。

採決の結果、付託を受けました請願第9号館山駅橋上駅舎建設に関する請願書につきましては全員一致をもって採択するものと決しました。

以上、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本請願についての委員長報告は採択するであります。

本請願を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本請願は採択することに決しました。

#### 継続審査について

◎議長（福原 勤君） 日程第5、継続審査についてお諮りいたします。

建設経済委員会に付託中の請願第8号「コメ市場開放反対都市宣言」を求める請願書について、委員長から慎重審査の必要上、会議規則第104条の規

定により閉会中の継続審査とされたいとの申し出がありました。

本請願を委員長からの申し出どおり閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本請願は閉会中の継続審査とすることに決しました。

#### 請願書の取り下げについて

◎議長(福原 勤君) 日程第6、請願書の取り下げについてお諮りいたします。

文教民生委員会において継続審査中の請願第5号義務教育費国庫負担制度堅持に関する請願書及び請願第6号第6次定数改善計画の早期策定に関する請願書につきまして、請願者から願意再検討のため取り下げたいとの申し出がありました。

申し出のとおり請願書の取り下げを承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、請願書の取り下げを承認することに決しました。

#### 議長の報告

◎議長(福原 勤君) なお、この際申し上げます。

各常任委員会における陳情審査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

#### 議案の上程

◎議長(福原 勤君) 日程第7、発議案第2号道路整備に関する決議についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

(書記朗読)

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 提出者の説明を求めます。

岩村勝弘君。

（12番議員岩村勝弘君登壇）

◎12番（岩村勝弘君） ただいま議題となりました発議案第2号道路整備に関する決議について提案理由を御説明申し上げます。

本市におきましては、東関東自動車道館山線、富津館山道路の建設の促進、主要地方道館山白浜バイパスの建設促進等、道路網の整備は重要な課題となっております。来年度の第11次道路整備5カ年計画の発足を前にして、県からの要請もあり、道路整備に関する要望を明らかにすることは意義あるものと考え、お手元に配付のとおり7名の賛成者を得まして本案を提出した次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委



員会の付託を省略することに決しました。

### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

暫時休憩いたします。

午前 10 時 37 分 休憩

午後 1 時 07 分 再開

◎議長（福原 勤君） 午後の出席議員数24名、休憩前に引き続き会議を開きます。

（副議長横溝 功君退場）

### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） 副議長横溝 功君から副議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。この際副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、この際副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

### 副議長辞職について

◎議長（福原 勤君） 副議長辞職の件を議題といたします。

まず、辞職願を朗読いたさせます。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

お諮りいたします。横溝 功君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、横溝 功君の副議長の辞職を許可することに決しました。

（横溝 功君入場）

横溝 功君のあいさつ

◎議長（福原 勤君） この際、横溝 功君から発言を求められております。暫時これを許します。

（27番議員横溝 功君登壇）

◎27番（横溝 功君） 副議長という大役を離任するに際しまして、一言皆様方に御礼を申し述べたいと思います。

私副議長として、皆様方のおかげによりまして無事その職務を今離れようとしておるわけでございます。本当に皆様方の御協力によってここまできたことに対して深甚なる感謝の意を表する次第でございます。今後は一議員といたしまして、精いっぱい館山市政発展につきまして及ばずながら尽力していきたいと思っております。

本当にありがとうございました。簡単でございますが、あいさつといたします。（拍手）

日程の追加

◎議長（福原 勤君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたい

と思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

#### 副議長の選挙

◎議長(福原 勤君) これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

◎議長(福原 勤君) ただいまの出席議員数は24名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

◎議長(福原 勤君) 投票用紙の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎議長(福原 勤君) 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じ順次投票を願います。

点呼を命じます。

(書記氏名点呼、投票)

◎議長(福原 勤君) 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎議長(福原 勤君) これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に脇田安保君及び山崎雅己君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎議長（福原 勤君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数24票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票22票、無効投票2票。

有効投票中、川名正二君15票、小宮利夫君5票、鈴木順子君1票、神田守隆君1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、川名正二君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました川名正二君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 副議長のあいさつ

◎議長（福原 勤君） この際、副議長川名正二君を御紹介いたします。

御登壇願います。

#### （副議長川名正二君登壇）

◎副議長（川名正二君） 一言ごあいさつ申し上げます。

ただいまは議員の皆様の多数の御推薦をいただきまして副議長の席に着かせていただきました。まことにありがとうございます。もとより私は浅学非才な者でございますけれども、今後議長を補佐し、また議会の円滑化を図りながら館山市政のために精いっぱい頑張っている所存でございます。歴代副議長様を初め、今まで寄せられました御指導を何分よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

◎議長（福原 勤君） 暫時休憩いたします。

午後1時22分 休憩

午後2時28分 再開

◎議長（福原 勤君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

千葉県競輪組合議会議員川名正二君、流山源次郎君、館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員植木 馨君、三芳水道企業団議会議員鈴木勝美君がそれぞれ本日都合により辞任されました。よって、それぞれ組合の規約の定めるところにより、これが補欠選挙を本日の日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ各組合議会議員の補欠選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

#### 千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙

◎議長（福原 勤君） 千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は2名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。千葉県競輪組合議会議員に榎本春光君、石井昌治君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました両議員君を千葉県競輪組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名の通り榎本春光君、石井昌治君が千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました榎本春光君、石井昌治君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の補欠選挙

◎議長（福原 勤君） 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に鈴木勝美君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました鈴木勝美君を館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり鈴木勝美君が館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました鈴木勝美君には別途告知をいたします。

三芳水道企業団議会議員の補欠選挙

◎議長（福原 勤君） 三芳水道企業団議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に植木 馨君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました植木 馨君を三芳水道企業団議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり植木 馨君が三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま当選されました植木 馨君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

館山駅周辺整備調査特別委員会委員9名が本日辞任し、全員欠員となりました。この際、館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任を日程に追加し、選任を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

### 館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任

◎議長（福原 勤君） 館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任を行います。

特別委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

館山駅周辺整備調査特別委員会委員に秋山光章君、増田基彦君、宮沢治海君、植木 馨君、山崎雅己君、小宮利夫君、鈴木忠夫君、横溝 功君、飯田義男君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名のとおり館山駅周辺整備調査特別委員会委員に選任することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり館山駅周辺整備調査特別委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました特別委員会委員は、本日会議終了後正副委員長の互選を行いますので、御了承願います。

### 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

◎議長（福原 勤君） 日程第8、任期満了による常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の氏名を職員に朗読させます。

◎書記（土橋康彦君） 朗読させていただきます。

総務委員会委員 増田基彦さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、山中金治郎さん、日下君敏さん、生稲 隆さん、神田守隆さん、流山源次郎さん、辻田 実さん。



文教民生委員会委員 齊藤 実さん、鈴木順子さん、永井龍平さん、山崎雅己さん、小宮利夫さん、鈴木勝美さん、鈴木忠夫さん、横溝 功さん、飯田義男さん。

建設経済委員会委員 秋山光章さん、島田 保さん、脇田安保さん、庄司二三男さん、岩村勝弘さん、榎本春光さん、川名正二さん、福原 勤さん、石井昌治さん。

議会運営委員会委員 齊藤 実さん、脇田安保さん、榎本春光さん、山中金治郎さん、日下君敏さん、神田守隆さん、石井昌治さん、辻田 実さん、横溝 功さん。

以上です。

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり各委員会委員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり各委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました各委員会委員は、本日会議終了後それぞれ正副委員長との互選を行いますので、御了承願います。

#### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） ただいま市長から議案第59号館山市監査委員の選任についてが提出されました。この際これを日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、この際議案第59号館山市監査委員の選任についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。

#### 議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたさせます。

（議案配付）

◎議長（福原 勤君） 議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 議案第59号館山市監査委員の選任についてを議題といたします。

本案は、地方自治法第 117条の規定により、日下君敏君の一身上の事件でありますので、退席を求めます。

（18番議員日下君敏君退場）

◎議長（福原 勤君） 議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第59号館山市監査委員の選任について提案理由を御説明申し上げます。

本市の監査委員中、議員の中から選出をいたします委員が欠員となりましたので、日下君敏議員が学識、経験ともに豊かであり、適任と考えますので、選任をいたしたいと存じます。御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑はありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

監査委員の選任について同意を求める件はこれに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、監査委員の選任について同意を求める件はこれに同意することに決しました。

（18番議員日下君敏君入場）

#### 閉 会 午後2時52分

◎議長（福原 勤君） 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第2回市議会定例会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第51号乃至議案第58号
- 1 請願第7号、請願第9号
- 1 発議案第2号
- 1 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任
- 1 継続審査について（請願第8号）
- 1 請願書の取り下げについて（請願第5号、請願第6号）
- 1 日程の追加・副議長辞職について
- 1 日程の追加・副議長の選挙
- 1 日程の追加・千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・三芳水道企業団議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任
- 1 日程の追加・議案第59号

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長 福 原 勤

館山市議会副議長 横 溝 功

館山市議会議員 鈴 木 順 子

館山市議会議員 神 田 守 隆